

Language Matters

An official newsletter of New Asia--Yale-in-China Chinese Language Center
The Chinese University of Hong Kong

Issue no.18 @ Spring 2007

* 要 Contents 目 *

Message From the Editor 稿约.....2

Learning 学生园地

- 山冈良子 — 我在中大的生活.....3
山下步 — 香港人 vs 日本人.....4
丸山照代 — 我的春节假期.....5
富家碧 — 在香港过年.....5
罗 南 — 罗马拼音好有用!5

Teaching 教师园地

- 谢春玲 — 汉字演变.....6
陈 凡、张冠雄 — 普粤对比.....6
韩彤宇 — 我知道你会‘爱’我的!7

Research 语言与文化研究

- 王 琪 — THE APPLICATION OF ‘MIND-MAP’ FOR TEACHING
CHINESE AS A FOREIGN LANGUAGE.....8

Activities & News 动态与信息

- ★ 优秀教师奖 ★ 人事动态.....9
★ 第四届中大演讲比赛.....10-11
★ 新春晚会.....12
★ 日本宣传推广活动.....13
★ 学术讲座 ★ 语言学与华语教学专业工作坊.....14-15
★ 最新消息 — 2007 暑期汉语学院.....16

Online reading

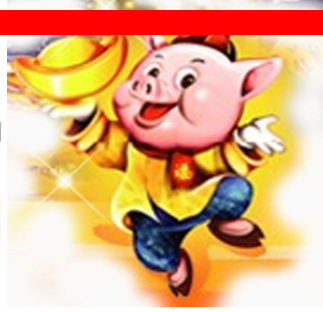
<http://www.language-matters.net>



香港中文大学

新雅中国语文研习所

迎春接福



Year of the PIG

Language Matters is the official Newsletter of CLC, which serves as

- a student corner for Chinese learners to share their experience and concerns
- a platform for teachers at CLC and other similar institutions to share views
- a research corner to share notes on language and culture
- a bulletin board to publicize CLC activities and related news in our field

Learning / 学生园地

For CLC students and alumni to share their learning experience.

Teaching / 教师园地

For Chinese teachers to exchange views.

Research / 语言与文化研究

For discussions on language and culture.

Activities & News / 动态与信息

CLC activities and news in teaching CFL.

Editor/主 编
Dr. Weiping Wu

Associate Editor/副主编
Ms. Chen Fan

Editorial Board/编 委
Mr. Chang Kwun Hung
Ms. Hon Tung Yue
Ms. Mak Suet Chi, Ellen
Ms. Xie Chun Ling

Production/制 作
Ms. Doris Wong



From the Editor

Language Matters(LM) is published regularly 3 times a year. Submissions for publication are welcome from all CLC teachers, students and alumni, as well as those who are involved with either teaching or learning Chinese (including Putonghua and Cantonese). Please send to:

Editor, Language Matters
Chinese Language Center
Fong Shu Chuen Building
The Chinese University of Hong Kong, Shatin, N.T., Hong Kong

Notes for submission:

1. Language : Either in English or in Chinese.
2. Length : Between 300 to 500 words, no longer than 800 words in any case.
3. Focus : Should be related to either learning or teaching Chinese, including cultural aspects of language learning.

LM is distributed to about 500 to 800 programs and individuals in the field of teaching Chinese as a Second or Foreign Language, both local and international, in either electronic or printed form.

Address: New Asia--Yale-in-China Chinese Language Center,
The Chinese University of Hong Kong,
Fong Shu Chuen Building,
Shatin, New Territories, Hong Kong, SAR

Tel.: (852) 2609 6727

Fax.: (852) 2603 5004

Email: clc@cuhk.edu.hk

Web site: <http://www.cuhk.edu.hk/clc>

What is expressed by individual contributors only represents the writer's perspective
(本刊文章均为作者一得之见, 不一定代表中心观点)

我在中大的生活

My study life on CU campus



学习普通话

我开始在 CLC 上普通话课时，我觉得挺难的。我的水平比班上其他同学差多了。为了提高我的普通话水平，我能做什么呢？我刚来的时候完全不知道应该做什么，但是，中文大学有很多从中国大陆来的学生，我经常找他们聊天儿，跟他们交朋友；有问题的时候，就问他们。他们的功课很忙，不过我对中文真的很有热情，而且很认真地问，所以他们都愿意帮助我。有时候我们一起吃饭，出去玩儿。这样我从他们那儿学到了很自然，很有用的说法。

学习以外的活动

中大有很多学会和俱乐部。我住在新亚书院的宿舍，新亚书院有一个练习中国功夫的俱乐部，我参加了那个俱乐部的活动。我觉得虽然功夫很难学，练起来很辛苦，但是很有香港的特色。我完全没有学功夫的经验，但是他们耐心地教我。参加那些活动是了解中国的文化，交朋友，和练习语言的好机会。

旅游经验

很多同学都利用假期去旅行。我在寒假的时候参加了中文大学的投资学会安排的北京旅行。日程，飞机票，酒店，餐厅，参观的地方等等都已经安排好了。除了参观游览胜地以外，还有特别的安排，比如像跟北京大学和清华大学交流的机会，去工厂参观什么的。参加这个交流团的人，除了我以外，都是香港学生和从大陆来的学生，所以我在这次旅行中，差不多没有机会说日语。而且，交了很多新的朋友。我觉得这次旅行真有意思，可以体验很多好的事情。中文大学有各种各样的学会，他们经常会在假期安排这样的旅行。这种旅行交换生也可以参加。如果有机会，请务必参加。

山冈良子 Yamaoka, Ryoko

(Putonghua Program Division 普通话组)

Nationality : Japanese

Home institution:

Asia University

Study period:

Jan 2004 to April 2005 (PTH4512)

私にとって授業の内容はとても難しいものでした。他のクラスメートともかなり差がありました。そこで私が語学の向上のために何をしていたかということを紹介したいと思います。実際最初はどうしていいかわからなかったのですが、大陸からきている留学生の子と友達になって、質問のある時はちよくちよく聞いたり、話をしたりしていました。彼ら自身も宿題などで忙しいのですが、こちらが中国語にとっても興味を持ち、真剣に質問をすると、親切に教えてくれました。時々一緒にごはんを食べたり、出かけたりもしました。このような時間もとても大切であると思います。彼らには、自然でとても役に立つ言い方を教えてもらいました。

中文大学には沢山の学会やクラブがあります。私は新亜书院に住んでいますが、新亜书院にはカンフーのクラブがあります。私は1学期にこのカンフークラブに参加しました。カンフーはとても難しく、かなり大変でしたが、香港の文化を感じられるととてもいい経験ができました。私は全くの初心者でしたが、みなさんとても親切に教えてくれました。このような活動に参加することは、中国文化を知ったり、友達ができたり、言葉の練習になったりなどとても良い機会であると思います。

冬休みを利用して、私は中文大学の投資学会が計画した北京旅行に参加しました。日程や飛行機のチケット、ホテル、食事、見学場所など全てすでに整っていて、また、観光名所の見学以外にも、北京大学、清华大学との交流、工場見学などの特別な企画がありました。さらに、旅行に参加した学生の中で、私以外は全て香港人と1人の大陸からきた学生だったので、旅行中はほとんど日本語を話すことはなく、新しい友達も沢山できました。とても楽しい旅行で、とてもよい経験ができたと思います。休みの期間にはいろいろな学会がこのような旅行を計画するようです。中文大学の学生だけでなく、交換留学生も参加できます。もし機会があれば、ぜひ参加してみたいかかでしょうか。



山冈良子 Yamaoka, Ryoko (right 2, back row)

香港人 vs 日本人

Hongkonger vs Japanese

我叫山下步，喺日本名古屋嚟嘅。我嘅香港生活已经过咗半年啦。每日发现香港人同日本人嘅唔同，好有意思。我想介绍其中两样嘢俾你哋知，第一系放假嗰阵时做乜嘢，第二系介绍吓香港人同日本人嘅打扮有咩唔同。

我哋日本人夏天放假嘅时候钟意去日本嘅祭典或者去睇烟花。喺祭典嘅夜晚，我屋企附近嘅公园里边有好多卖小食同饮嘢嘅铺头仔。有好多嘢卖：甜品啦、雪糕啦、炒面啦、炒饭啦、冻柠茶啦、热咖啡啦……酸嘅、辣嘅、咸嘅，乜味道都有。如果想去睇烟花，响后生女钟意着好靚嘅和服。其实夏天嗰阵时着和服又热又瘡，所以或者觉得有啲怪，因为一嚟着得唔舒服，二嚟觉得好窄，三嚟要着上去唔简单，着嘅时候要照好多多次镜，着得阔唔好睇。如果你有机会夏天去日本睇吓啦，你一定见到好多女仔着好多唔同颜色唔同款式嘅和服。有红色嘅、黄色嘅、蓝色嘅、绿色嘅、紫色嘅、粉红色嘅、浅色嘅、深色嘅，乜颜色都有。外面梗系有冷气，好热，好多人，仲好迫添，但系好好玩，你哋去日本试吓啦。

香港人夏天天气好好嗰阵时钟意去沙滩轻松吓。除咗游水、踢波、晒太阳、唱歌，一面倾计一面烧嘢食都得。日本人都钟意去沙滩，但系我住嘅城市名古屋附近嘅沙滩唔系好靚。去好靚嘅沙滩要好长时间，所以我哋好少去沙滩。我哋香港啲朋友，去沙滩每次都准备得好好。为咗冲凉带毛巾同视液；为咗洗头带洗头水；为咗影相相机都唔会唔记得。以前我唔钟意游水，但系到咗香港之后，我多咗去沙滩玩。而家我好钟意去沙滩，希望夏天快啲嚟到。

我都想介绍吓香港人同日本人嘅打扮有咩唔同。第一，香港嘅好多后生仔同后生女戴眼镜。喺香港戴眼镜嘅人多过喺日本戴眼镜嘅人，但系喺日本戴隐形眼镜嘅人好多，因为日本人觉得戴隐形眼镜好睇啲。不过我自己觉得戴眼镜都好有型，所以我唔戴隐形眼镜，其实噉样对我同对眼又好响又衬自己。

第二，我觉得香港嘅后生女钟意短头发，前面钟意留阴。我都想剪短啲头发，或者下次我都剪短佢。有啲日本男仔钟意留须，但系喺香港，我有见过留须嘅男仔。日本多数后生仔嘅头发颜色系啡色嘅，但系香港人好似钟意黑色嘅多啲。旧年嘅冬天我知道多啲香港人同日本人有咩嘢唔同嘅地方。譬如话，冬天我成日觉得好冻，不过我宿舍啲香港朋友仲系着凉鞋。有个读人类学嘅同学，有时着T恤，但系佢话仲系觉得热热哋。香港人同日本人好似一样但系其实唔同。

私は名古屋出身の山下 歩と申します。香港生活もすでに半年が経ちました。毎日香港人と日本人の違いを発見することができてとても面白いです。様々な発見の中から2つを皆さんに紹介したいと思います。一つ目は休みの過ごし方、二つ目はファッションの違いです。

私達日本人は夏休みのときお祭りや花火を見に行くことが好きです。お祭りの夜、家の近くの公園ではたくさんの食べ物や飲み物を売っている屋台がでます。屋台ではたくさんのものが売られています。デザート、アイスクリーム、焼きそば、チャーハン、アイスレモンティー、ホットコーヒーなど、酸っぱい物、辛い物、しょっぱい物、どんな味のものもあります。花火を見に行きたい時、若い女の子たちはきれいな着物（浴衣）を着るのが好きです。実は浴衣を着るのは暑くて疲れることなのです。もしかすると着物を着るということはちよつと変わっていることかもしれません。なぜなら、第1に着心地はよくない、第2にとてもきつく感じる、第3に着付けは簡単ではないので何度も鏡を見てきれいに着られているかチェックしなければいけないからです。もしいつか夏日本へ行かれることがあれば、いろいろな色、様々なスタイルの浴衣を着た若い女の子たちを必ず見かけることでしょう。赤、黄色、青、緑、紫、ピンク、淡い色から深みのある色まで、どんな色のものも見かけることでしょう。外にはもちろんクーラーはなく、とても暑く人も多く混んでいるのですが、それでもとても面白いのです。皆さんも日本へ行って試してみてください。

香港人は夏の天気の良い時にビーチに行きリラックスするのが好きです。泳ぐほかに、サッカーをしたり、日光浴をしたり、歌を歌ったり、おしゃべりしながらバーベキューをしたり。日本人もビーチへ行くことが好きですが、私の住んでいる名古屋市付近のビーチはきれいではありません。きれいなビーチへ行くには時間がかかるので、ビーチへ行くことは余りありません。私の香港の友人はビーチへ行く時毎回準備はばつちりです。バスタオル以外に石鹸、頭を洗うためのシャンプー、写真を撮るためのカメラ等、忘れることはありません。以前私は泳ぐことがあまり好きではありませんでしたが、香港に来てからビーチへ行って遊ぶことが多くなりました。今はビーチへ行くことがとても好きで、早く夏が来るといいなと思っています。

香港人と日本人のファッションにどんな違いがあるかも紹介したいと思います。一つ目は多くの香港の若い男女がメガネをかけていることです。香港でメガネをかけている人は日本人より多いですが、日本ではコンタクトを使っている人がメガネをかけている人よりも多いです。なぜなら日本人はコンタクトを使う方が見た目がいいと感じているからです。でも、私自身はメガネをかけることもかっこいいと思うので、コンタクトを使いません。実際のところ、この方が目にもいいし自分にもあっていると思っています。

次に、香港の若い女性は短めの髪で前髪を作ることが好きだと思います。私も少し短く切りたいと思っていますので、次回そのように切るかもしれません。日本人の若い男性の中にはひげを伸ばすのが好きな人もいますが、香港ではひげを伸ばしている男性を見たことがありません。日本の多くの若者の髪の色は茶色ですが、香港人は黒い色を好む人が多いようです。去年の冬に香港人と日本人の違いを更に知りました。例えば、冬の間私はいつもとても寒く感じたのですが、私の寮の友達はまだサンダルを履いていたことです。人類学を勉強しているクラスメートの一人は時々Tシャツを着ているにもかかわらず、まだ少し暑く感じると言っていました。香港人と日本人は似ていますが、実は違うのです。

山下步 Ayumi Yamashita

(Cantonese Program Division 广东话组)

Nationality : Japan

Home institution:

The Chinese University of Hong Kong

Class No.: CAN 2223



我的春节假期 My Spring Vacation

我是丸山照代，我从日本来。我从今年一月开始在中文大学学中文。

我刚过完了春节的假期，这些天我练了瑜伽，去了吃饭，做了大扫除，还有看了烟花。

最近我刚刚开始练瑜伽，其实主要是为了减肥而进行瑜伽修行。但是练瑜伽以后，我的食欲越来越旺盛！所以我只好改变了自己的想法。现在我是为了健康而进行瑜伽修行。你别说，练瑜伽真有意思！

一般来说，新年以前大家都应该做大扫除。但是我没时间，所以十八号我才打扫厨房。我家的通风扇特别脏。一个星期以前，已经脏得不能用了。我觉得「太脏了，所以用不了！」我家的通风扇本来是白色的，但是我看见的是黑色的。打扫以后，我还怕不能用，通风扇其实没坏，我用了两个小时的功夫，才把通风扇洗干净。我在日本的时候从来没洗过通风扇。每次都是母亲洗，现在我才了解到母亲的辛苦。我回国以后，一定会帮助母亲洗通风扇。

二月十九号，我跟朋友一起去吃饭并且看烟花。我们非常喜欢吃韩国菜，所以这次我们吃了韩国菜。

晚上八点以前，我们离开了餐厅，但是我们不知道从那儿可以看到烟花，我们看见很多人都在街上。所以我们也跟着他们一起走。没想到就在我们站着的地方，就能看到烟花！这是我第一次在香港看烟花。我非常感动，香港的烟花有动人的力量！

假期虽然结束了，但是这个假期对我来说真有意义！我真希望下次春节的时候还能在香港过！

丸山照代 Maruyama, Teruyo

(Putonghua Program Division 普通话组)

Nationality : Japan

Home institution:

Nijima Gakuen Junior College

Class No.: PTH 3215B



在香港过年

Celebrating Lunar New Year in Hong Kong

新年的时候在香港有很多年宵市场。那里什么东西都卖，特别是植物、吃的东西，还有装饰品。一般来说，年花是最重要的。在市场里你可以买到水仙花和牡丹花，它们给你带来兴盛。你也可以买到桃花，希望新年可以有桃花运。或者买柑桔树，保证你有成功的婚姻和长期稳定的关系。我真的不知道在这些年宵市场有那么多花，还有那么多人。在市场里我觉得香港的市民都到市场来了。这个体验让我觉得很有意思。

除夕的时候我还去了尖沙咀看烟花，但可惜的是我到达得太晚了，所以我去不了海边。整个地区都封路了。我只好站在半岛酒店的旁边，不过好在还看到了一点儿。香港政府花了四百万来办这个烟花汇演，一共放了两万三千八百八十八个烟花。这次烟花非常好看，就是天气不太好。看烟花以后我想回家，我就自己一个人坐地铁回家。我从来没见过那么多人在地铁里边儿。

最后，我希望猪年真的是一年一个既吉祥又兴旺的一年。

富家碧 Fritsche, Gabriela

(Putonghua Program Division 普通话组)

Nationality : Switzerland

Class No.: PTH 3215B



罗南 Namrata, Arora

(Cantonese Program Division 广东话组)

Nationality : India

Home institution:

The Chinese University of Hong Kong

Class No.: CAN 2213

罗马拼音好有用！ Romanization is Very Useful!

我而家喺中文大学嘅 CLC 读广东话。我住喺香港好多年，但系我学咗中文五个月啫。我觉得用罗马拼音要时时练习，不过真系好有用，因为佢帮我记得啲中文字嘅发音。广东话嘅六个发音对我嚟讲真系有少少混乱，特别系如果你系外国人。所以我话听人讲多啲同自己讲多啲系好紧要嘅。我希望我嘅广东话可以越嚟越进步，好快可以讲得流利。我真系珍惜我喺 CLC 学广东话嘅机会。如果你钟意挑战自己，我谗你应该试吓勤力啲嘅学。

Right now, I am learning Cantonese at the CLC in Chinese University. I have been living in Hong Kong for many years, however, I have only been learning Chinese for 5 months. I think using Romanization needs a little practice, however, it is really useful because it helps me know how to say words, making the pronunciation easier. The 6 tones are a little confusing, especially if you are a foreigner. I've heard people say that listening and speaking more Cantonese is very important. I hope that my Cantonese will improve more and more and soon, I will be able to speak fluently. I really treasure my opportunity to learn Cantonese at CLC. If you like challenges, I think you should also try to learn harder.

汉字演变

释

“法” fǎ

【字形】

𠃉 𠃊 法

【析形】

“法”字本写作‘𠃉’。在古代周朝铜器铭文上就有这个字了。金文左旁上部是“去”字，取除去、去恶之意；左下部是“水”字，以水准表示准则和法度；右旁是“廌（音zhì）”，像传说中一种形似牛，头上有一只角，能辨别曲直，帮助判断疑难案件的神兽。传说古代决案时，法庭令这种神兽用独角去触有罪的人，以此识别罪犯。上述“去”、“水”、“廌”都是表意的意符，表示执法除恶之意。因此“法”是个会意字。小篆‘去’字写在下部，‘水’字在左上部；隶书则省去了“廌”。如今“法”字就是沿袭隶书而来的。

【释义】

本义指刑法，法则、法律、法令等，如：法办、法典、法官、法规、法权、法人、法学、法院、法治、犯法、法制、国法、立法、宪法、司法、刑法、执法、非法、约法三章、奉公守法、贪赃枉法 由本义引申指①标准，可供仿效的。如：法式、法度、法贴 t i è ②佛教的道理。如：法力、法门、法师、法名、法衣、佛法、现身说法 ③方式，方法。如：法术、办法、笔法、技法、加法、讲法、教法、历法、章法、语法

谢春玲老师 Ms. Xie Chun Ling
Putonghua Program Instructor
(大学组)

"Leg" and "Foot", a Comparison between Putonghua and Cantonese

陈凡老师 Ms. Chen Fan
University Program Instructor
(大学组)

张冠雄老师 Mr. Chang Kwun Hung
Cantonese Program Instructor
(广东话组)



香港学生告诉老师说中文大学的逸夫书院有一个“女人脚”。所谓“女人脚”其实指的是这幅图中的雕塑。在说普通话的人看来，它怎么看也不能说像是一双“脚”，而只能说像两条“腿”。为什么说粤语的学生会把“腿”说成是“脚”呢？这还要从普粤词汇的差异说起。

普通话中的“腿”，是小腿和大腿的总称。“脚”是指“足”。因此有“腿长穿裤子好看”、“脚大难买鞋”的说法。粤语中的“脚”除了指“足”以外，还包括了小腿，因此有“脚长”的说法。“甲组脚”也就是说小腿特别粗、像甲组足球运动员一样的腿。广东话的这个意思是“脚”的本义，《说文解字》：“脚，胫也。”指“小腿”。《韩非子·难言》也说“孙子腓脚于魏”。粤语中的“髀”、“大髀”（或作“𦍋”、“大𦍋”）指的是膝盖以上的大腿。当年刘备久不骑马，髀肉复生，就是大腿的肉长出来了。“髀”在普通话的口语已经不用了。在香港的茶餐厅，客人可以点“鸡髀饭”，用普通话说出来就得说“鸡腿饭”。当然粤语也用“腿”字，例如“火腿”、“飞毛腿”等。至于“脚”字，粤语中也可用于描述其他物件，例如三条腿的椅子叫做“三脚凳”。

普通话和粤语中有关腿脚的名词和动词都有不少是有差异的。这是学习粤语和普通话的人都要注意的。下次我们可以接着说说这方面的情况。

普粤对比说腿、脚

我知道你会‘爱’我的！ I know you are going to ‘love’ me!

时间过得真快，连我自己也没有想到在教育行业已经工作了十一个年头了。

现在教普通话仍然是我的兴趣，我教过香港人，也教过很多外国人，还教过大学生、中小学教师、香港的公务员等等。在我这既不长又不短的教学生涯中，学生因为发音的失误而引起的笑话不胜枚举。今天就先给大家讲几个吧！

那是十年前，我刚开始在香港中文大学新雅中国语文研习所教普通话的时候，学校为了检查这些外国留学生的学习效果，规定每课都有听写。一天，我的听写的句子为“比尔的肚子里有很多笑话儿。”学生交回来的听写纸上却写着“比尔的肚子里有很多小花儿。”看了以后，我不禁笑出声来。没想到吧？只是两个声调的错误意思竟然可以相差十万八千里。

看到这儿，可能有人会想，教外国学生当然不容易了，中文跟那些外文是完全不同的语言，当然错误也就更是五花八门了。不过，以我的个人经验而言，有很多香港学生的笑话更精彩，简直不让外国学生专美。一次，课文里有一位老伯伯叫“徐伯伯”，可是有学生却把这个生词念成“捶宝宝”，课上大家一听，立刻乐翻了天。这个例子还不是最经典的，最经典的是：一九九七年香港回归之际，很多政府部门的公务员都要进修普通话，当然其中也包括香港警察。我就有幸在黄竹坑的警察训练学校教过受训的学警普通话。因为他们每天的训练内容很多，所以只好把普通话课安排在星期六的下午。大家可以想象得到，那些学警经过了一个星期的体能和智能的艰苦训练，然后上完普通话课，才可以回家欢度周末。这三个小时对他们来说是多么的难熬啊！我总是尽量迁就他们，多利用活动进行教学，如果他们累得都趴在桌子上睡着了，当然就学不到东西了。总之，教这样的课是很不容易的，特别是那个时候我只有一年的教学经验。

一个炎热的星期六下午，我又去上课了。看得出来，那些学生实在是疲惫不堪，我甚至觉得他们坐在那儿都可以睡着。叫学生回答问题时，我就找那些看似清



韩彤宇老师(前右)和警察训练学校的学员合照。

醒的学生。突然，我发现了一个，我先跟他有了目光的接触，然后我急忙拿起点名册，寻找他的名字，准备叫他回答。当时班上的学生比较多，我还没有记住每个人的名字。还没等我叫他，他竟大声地说：“老师，我知道你会‘爱’我的！”本来鸦雀无声的教室被他这句话掀开了锅！很多昏昏欲睡的同学被他这一嚷惊醒了！他们七嘴八舌地说：“你想得美！老师才不会喜欢你啊！做梦啦！”我也没想到他竟然错得那么巧！其实他想说：“老师，我知道你会叫我回答问题的！”我立刻借着这个机会，把两个句子的汉字与拼音都写出来，希望他们下次不要再说错。有的学生怕我觉得尴尬，就提议：“老师，咱们换个话题吧！”其实我一点儿也没觉得不好意思，我倒是觉得这么生动的现实生活中的例子是无论如何也不能错过的。

那堂课的后半部学生们上得很好，因为他们不想错过更精彩的笑话。而这个故事就成了我认为最经典的笑话了。

韩彤宇老师 Ms. Hon Tung Yue
Putonghua Program Instructor
(普通话组)

Presented at New Zealand Association of Language Teachers International Conference 2006, July 2-5, 2006

INTRODUCTION

How are we to help our students to speak or present their speech fluently in Mandarin (Standard Modern Chinese) without using a draft? In recent, I have found that the Mind-Map is an effective technique to help foreign students to express themselves in Chinese. Mind-Map has been popularised by Tony Buzan, the father of Mind-Map, and his theory has been widely applied in European countries and American. Many researchers have agreed that Mind-Map can help students to have better comprehension in reading, writing and summarising the content or ideas for active learning and creative thinking (Peterson & Snyder, 1998; Mento, Martineli & Jones, 1999; Wycoff, 1991; Kellogg, 1990; Hyerle, D., 1996; Sharples, 1999; Bartlett, 2000). Some have focused on particular aspects, such as: Writing training (Wycoff, 1991; Xijin Xie, 1995; Bartlett, 2000; KaWa Ho, 2000a, 2000b, 2001a, 2001b; Leong laocheng, 2000); Analysis of the structure of literary works (Education and Manpower Bureau, S.A.R., Hong Kong, 2003); Adult education (Mento, Martineli & Jones, 1999); Memory (Steyn, Boer & Ann, 1998); Teaching Mandarin as a foreign language (Qi Wang, 2004, 2005). The works of these researchers have shown that Mind-Map is a way of thinking three dimensionally and presenting information that shows the overall structure of the topic, assisting in recall and understanding.

APPLICATION

For the past few years I have applied the theory of Mind-Map and used it to teach foreigners of different nationalities and levels, especially the Elementary Mandarin Courses and Advanced Mandarin Courses, such as *Speaking and Writing* (Qi Wang, 2004) and *News Media* (Qi Wang, 2005). As a visual learning and thinking tool, I think Mind-Map is easy to draw on for both teachers and students.

- For the students at elementary level, I need to (1) summarise the key knowledge of one lesson (new words, language points, text) by a mind-map; (2) construct visual and meaningful relationships; (3) build images, colours, lines, arrows, branches to indicate connections. I usually draw the Mind-Map and show it to them at the beginning. After getting used to the method, students can draw a Mind-Map themselves.

- For the advanced level, first I introduce the rules of Mind-Map. Then I try to draw a mindmap to summarise the news text or the essay students want to present. By comparing the headline in list format with the Mind-Map one, the students found that they could identify and understand the structure of a subject and the way that pieces of information fit together faster than before. I have also shown them how to use colours, lines, and arrows to connect the central image (topic) with the key words and ideas.

After about three years of applying Mind-Map in teaching Mandarin, I found that adopting Mind-Map to teach Mandarin as a foreign language shows more advantages than the common model.



For the elementary level

As a teacher, I think it is easier for me to teach by using Mind-Map. It is most effective when the teacher introduces the new lesson by using a Mind-Map. Students can understand, rework and remember new information. And class participation tends to increase as they write down the topics and think up new and related branches or ideas. They can build a Mind-Map in their brain and, as a result, they will get a deeper impression through the process. Teaching by Mind-Map, the students can concentrate in the classroom instead of taking a lot of time to take notes.

About 100 students' feedback showed the same viewpoint as mine. More than half the students think that Mind-Map is a good method for students to learn as well as for teachers to teach. The method can help them in different sessions (such as introduction, revision and situations etc.), making it easier for students to understand the main points and think about and organize the topic. The method also helps them to remember the main part of the lesson and review what they have learned that day after going home.

For the advanced level

I have applied Mind-Map in two main courses which are *Speaking and Writing* and *News Media*. In *News Media*, I have encouraged the students to use a Mind-Map to summarize the headline of a news text, instead of reading the texts one by one and writing down a list headline, which usually can take them up to 2-3 hours to finish reading a news text of three A4 pages. After practice using Mind-Maps, the students can summarise the same amount of text within 30 minutes by themselves (Qi Wang, 2005). In the *Speaking and Writing* course, students usually prefer to present by reading the essay, but there is no interaction with the listener in that way (eye-contact, response, body language etc.). After using a mind-map to present, all the students (nine in each class) thought that Mind-Map can help the speaker to associate ideas and assist them to construct a structured essay plan and improve their speaking skills. As listeners, a Mind-Map can help them to understand more easily. This can lead to more interaction between the speaker and the listener, and make the atmosphere of the classroom warmer (Qi Wang, 2004).

CONCLUSION

The application of mind-mapping to the teaching of Mandarin is a new experiment. Further adjustment needs to be made to improve the application of mind-maps in teaching. I conclude, however, that Mind-Map is an effective tool for both teacher and students, and I hope to see more related research in this area in the future.

优秀教师奖 CLC Exemplary Teaching Award 2005-2006

继朱小密老师获得上年度本所的优秀教师奖后，本年度由广东话组张冠雄老师荣获此奖。颁奖仪式于一月五日在方润华堂举行，并荣幸邀请到副校长郑振耀教授作颁奖嘉宾。张老师在研习所多年，不管是兼职老师或全职老师的身份，都积极主动地做好份内的工作。除高质量的教学外，张老师还积极培养良好的师生关系，维持同事间合作精神。同时也积极参加所里面其他方面的工作和活动。在教材发展、本所学术兴趣小组讨论会活动，及老师培训工作坊等方面都有不少贡献。



左起：吴伟平博士、张冠雄老师及郑振耀教授摄于颁奖礼上。

人事动态 New Teachers

大家好！我是李燕萍，从小就爱吃冰淇淋，所以每个人都叫我‘Cream’。1994年在香港理工大学取得中国语言学硕士学位后，曾在香港中文大学、香港大学、香港科技大学从事广东话教学及研究工作。很高兴可以回到研习所教广东话。希望各位同学好好享受香港的留学生活。



李燕萍老师 (大學組)
Ms. Lee Yin Ping, Cream
(University Program Division)

大家好！我是汪蓉，毕业于武汉教育学院，并于去年完成了澳洲西澳大学的教育学硕士课程。教授普通话是我来到香港后的第一份全职工作，并一直从事到现在。我很喜欢语言教学，个人认为这是一项既有意义又有意思的工作。因为我觉得在教授汉语的同时，也在传播中国源远流长的文化，从而使外国人能更加清楚和深入地了解中国人的习惯和思维方式；有趣的是我也有机会从学生那儿接触并认识到异地的文化风俗。身为初来中大的一个新丁，在很多方面还有待学习和提高，诚心希望得到各位同事的指导和帮助，以能在促进汉语教学发展方面尽一丝绵力。



汪蓉老师 (普通话組)
Ms. Wang Rong
(Putonghua Program Division)

我在北京出生，曾就读于中国人民大学中文系，现任新雅中国语文研习所大学组普通话老师，在香港十几年的经历使我对香港中西合璧的文化底蕴。多年积累的教学经验，相信一定会帮助学生们掌握普通话。在全球兴起学习普通话热潮之时，我愿与大家一同研习中文，弘扬中国五千年文化，增进日益广泛的经济交流，让一口标准的普通话成为大家生活、工作的敲门砖。



宫兰兰老师 (大學組)
Ms. Kung Lan Lan
(University Program Division)



第四届中大演讲比赛 The 4th CU Speech Contest

以“2047 的香港”为题的第四届中大演讲比赛已于2月9日举行。继上届美国交换生黄飞鸿夺冠后，本届比赛再传捷报。粤语组及普通话组均有本所学生进入决赛并获奖。今年来自美国的交换留学生余颖琦获得粤语(非

母语)组的冠军，来自内地的姜彩霞获得该组的亚军。中大本地生谢翠婷夺得了普通话(非母语)组的冠军。可喜可贺！内地学生张天羽是此次比赛的司仪之一，她曾在本所学习粤语并在过往的中大演讲比赛中获多个奖项。以下为余颖琦同学的演讲内容。



各位评判，各位来宾，大家好！

今日我想同你地倾吓 2047 年嘅香港。听着，我唔系讲紧我估嘅嘢。我的的确确知道 2047 嘅香港系会点嘅。你会问，你点知呀？好！我而家讲俾你哋听啦！

有一日我系沙田行紧街，谗紧点样写呢个演讲嘅时候，咁啱，撞到一个人，佢话佢系喺未来嚟嘅嘢！我一听就即刻觉得好嘢，呢个人实帮到我手！但系，我点知佢真系喺未来嚟嘅呢？佢可能系一个骗子。所以我问佢有咩证明呢。其实，佢话有好多，但系佢只系俾我睇一份 2047 年嘅报纸。

呢份报纸叫做「苹果南华明早报」。最大嘅头条系用英文写嘅，系话，「香港岛已经失救啦」。

哗！真系大件事！咁严重？！我想揭开第二页睇详细嘅新闻，点不知呢份报纸只有一页咋！

未来嘅人话「睇吓，份报纸系用电墨排版架！」佢一噤，嗰份报纸就自动转页。2047 嘅科技又几先进嘢。

睇完篇文章，真系觉得好恐怖。原来全球暖化，海面水位越嚟越高，结果港岛卒之沉咗。好彩九龙同新界佢地仲救得返，不过就唔可以住好多人，因为土地上面好危险。危险？点解危险呢？

未来嘅人讲，2043 年嗰阵第三次世界大战终于发生咗。最后，台湾俾人用原子导弹炸咗，香港受到辐射影响，死咗好多人，都有好多人移咗民。穷人冇钱，冇得走，所以香港政府喺地吓下边起咗啲屋俾佢地住。香港人嘅生活真系变咗！唔只咁，佢地唔食得海鲜，因为啲鱼有辐射。啲人只可以食菜同生果，肉就有得食啦。

跟住，嗰份报纸仲话，啲大厦会俾政府拆晒添。



香港中文大学副校长郑振耀教授（右）颁奖予余颖琦同学。

2047 年嘅香港高楼大厦唔住得，有人保养同维修啲高楼大厦，搞到佢哋越嚟越破旧，所以拆系最好嘅办法。政府都会拆埋九广铁路，但系会保留九龙嘅地铁，因为喺地下，人人都可以用呢个交通工具。

哗……我真系唔知点讲。香港，冇咗海鲜，冇咗高楼大厦，唔再人山人海，咁，仲边算系香港嘢！真系难以想象。好悲惨！

就系嗰阵，忽然有两个差人行过嚟话，呢个人系喺精神病院走出嚟嘅！其实，佢唔系喺未来嚟嘅，佢系竊线嘅！惨嘢！我又俾人哋咗嘢！

啲警察拉咗嗰个人返精神病院，但系嗰份报纸佢哋就有拎走。临走嗰阵时未来人对我讲，「阿生，信不信我由你，但系白纸黑字嘅报纸你都唔信咩？」

各位，你地话，我应该信边个呢？？？差人定系未来人呢？而家，报纸又好，科学期刊又好，时时刻刻都喺度提出警告，再唔保护环境，会有乜后果？我真系唔想知道。

但系，我可以讲一件事俾你哋听：为咗本人嘅安全，2047 前后我一定唔会喺香港。多谢各位。

Hong Kong in 2047

Judges, Guests, Hello!

Today I want to talk about Hong Kong in 2047. Listen closely, because I'm not telling you my guesses. I absolutely, without a doubt know how Hong Kong will be in 2047. You may ask, "How do you know?" Well, allow me to tell you!

One day, while I was walking around Shatin, thinking about how to write this speech, it just so happened that I bumped into a guy who said he was from the future! I immediately thought, "Wow! This guy can definitely help me!" But how do I know he's really from the future? He could be a liar... so I asked him for proof. Actually, he said he had a lot, but he only let me see a newspaper from 2047.

This paper was called the *Apple South China Ming Morning Daily* (a combination of several HK paper's names). The biggest headline was written in English, and said, "Hong Kong Island is Lost."

Whoa! That huge?? That serious?! I wanted to open the second page and see the detailed news, but who knew that the paper only had one page??

The guy from the future said, "Look, this paper uses electronic ink." He touched the paper, and it automatically changed pages. 2047's technology is quite advanced!

After finishing the article, I was really scared. Because of global warming, sea levels rose, and as expected, Hong Kong Island was finally submerged. Luckily, they were able to save Kowloon and the New Territories, but not a lot of people could live there, because it was dangerous above ground. Dangerous? Why dangerous?

The person from the future explained, the third world war was just finished in 2043. At the end, Taiwan was nuked, and Hong Kong received radiation. A lot of people died, and a lot a folks emigrated. The poor people didn't have money, so they couldn't go. So the government built some homes underground for them. Hong Konger's lives

have really changed! That's not all; they also can't eat seafood, because the fish are irradiated. They can only eat vegetables and fruit; meat is no longer an option.

The newspaper also said, the skyscrapers would all be torn down by the government. 2047's Hong Kong can't live in them, there's no one to maintain them, so they'll get more and more dilapidated, therefore tearing them down is best. The government will also tear up the KCR (commuter railroad), but Kowloon's subway they'll leave, being underground, the people can use this method of transport.

Waaaa... I really don't know what to say. Hong Kong, without seafood, without skyscrapers, without crowds, well, how can that even be called Hong Kong!? It's quite hard to imagine! Quite tragic!

Suddenly, two cops came over and told me, this guy escaped from a mental institution! He's not really from the future, he's crazy! Oh no! I've been tricked!

The police arrested him and were going to bring him back to the mental institute, but they didn't take the newspaper. Right before he left, the guy from the future said to me, "Sir, believe me or not, it's your choice. But it's there in black and white, can you even presume to refute that?"

Everyone, what do you say, who should I believe? The cops or the guy from the future? Now, newspapers, academic journals, they are all always giving out warnings, if we don't protect the environment now, what consequences will there be? I really don't want to believe them.

But, there's one thing I can tell you. For my own personal safety, when 2047 comes around, I definitely won't be in Hong Kong. Thank you all.

余颖琦 **Yu, Wing Kei**

Nationality : USA

Home institution :
Rice University

Study period in CLC Cantonese Division :
September 2006 up to now (CAN 4515)

新春晚会 Spring Party 2007

新春晚会已于三月二日圆满结束。当晚节目内容丰富，包括有与中国文化相关的活动，如写挥春、猜字谜等，有综合节目表演，如舞狮、舞蹈、唱歌、短剧及太极示范等等。师生们带来各自烹调的拿手特色美食，让大家大快朵颐。

春季晚会得以顺利完成，全赖师生们积极参与以及所内同仁通力合作，特此谨致以万二分谢意！



两位司仪崔熙婉同学（左）、余颖琦同学（右）及吴伟平博士



猜字谜



写挥春



舞狮

新

春

晚

会

花

絮



太极表演



舞蹈表演



广东话组同学大合唱



普通话组同学大合唱



短剧

日本宣传推广活动 Programs Promotion in Japan

研习所所长吴伟平博士、业务发展主任麦雪芝女士及发展统筹龙心怡女士于三月五日到访日本，向各日本机构介绍本所。在东京期间，麦女士参加了 2007 ICEF 教育洽谈会，与多间中介机构进行洽商。同时吴博士及龙女士则访问了早稻田大学、庆应义塾大学等多间东京著名学府。两日后，一行人再带上千斤重的行李赶赴大阪，为三月八日在大阪新阪急酒店举行的发布会做最后准备。当日共九间教育机构参加，包括关西大学、南山大学等。发表会上除向来来宾介绍了本所、本所课程外，吴博士更与与会者交流了不少汉语学习的心得，亦就「在香港学习汉语」一题上展开了讨论，气氛热烈。

是次访问事前得到多方人士帮忙准备，实在万分感激。希望是次经验能对本所将来有所裨益。



左起：吴博士、关西日本香港协会 戒田真幸事务局长、SHIMADA LTD. 嶋田一夫先生及香港贸易发展局大阪事务所长 杜树培先生合照。



麦女士于 ICEF 教育洽谈会会场。



与庆应义塾大学 文学部合照



大阪发布会



大阪发布会

学术讲座 Academic Forum

Cultures of learning: Chinese versus Western

Speaker: Prof. Huhua OUYANG (PhD) 欧阳护华教授

Abstract: This talk focuses on how learners perceive what counts as ideal learning and ideal teachers. The speaker discussed the differences of Chinese culture of learning and that of the western from a contrastive perspective. Using Discourse System and Contrastive Community of Practices as a framework, the speaker outlined the differences in terms of educational ideology, nature of inquiry, socialization process, leadership style, teachers-students communication discourse, and interpersonal relationship or *face/guanxi*. Data from two empirical case studies were presented to illustrate how the culture-specific assumptions and expectations are at work from the learners' perspective and how teachers should address the needs of the western students learning Chinese language and culture.



Prof. Huhua OUYANG (left 3, front row), Dr. Weiping Wu (left 4, front row) and CLC's instructors.

语言学与华语教学专业工作坊

Professional Workshop on Linguistics and Teaching CSL

2007年3月16日本所假座香港中文大学祖尧堂举办了香港首次以「语言学与华语教学」为题的工作坊，并取得圆满成功。

本次工作坊得到香港中文大学——蒋经国基金会亚太汉学中心赞助，由本所主办，中国国家外国语言学及应用语言学研究中国中心协办。特邀中、港、台、美的卓越学者与参加者分享他们在语言学上的研究成果，特别是如何把语言学的研究成果应用到语言教学活动上的心得。应邀发表演讲的专家学者及讲题是：

- 1) FENG Shengli, Harvard University, 冯胜利教授, 哈佛大学, 美国
THE GRAMMATICAL FEATURES OF SOUND IN TEACHING CSL (CLAL)
- 2) GU Yang, Chinese University of Hong Kong 顾阳教授, 香港中文大学, 香港
CHINESE TEMPORAL STRUCTURE AND ITS IMPLICATION IN CLT
- 3) LU Jianming, Beijing University 陆俭明教授, 北京大学, 中国
词汇教学与词汇研究 (On the Teaching & Research of Vocabulary)
- 4) TENG Shouhsin, National Taiwan Normal University 邓守信教授, 国立台湾师范大学, 台湾
TYPES AND LEVELS OF MEANINGS: IMPLICATIONS FOR L2 CHINESE INSTRUCTION
- 5) WU Weiping, Chinese University of Hong Kong 吴伟平博士, 香港中文大学, 香港
PRAGMATICS AS THE GUIDING PRINCIPLE IN KEY AREAS OF LANGUAGE LEARNING AND TEACHING
- 6) SHI Dingxu, The Hong Kong Polytechnic University 石定栩教授, 香港理工大学, 香港
VARIATIONS OF WRITTEN CHINESE AND ITS IMPLICATIONS IN CSL





各讲者于会上发表其研究成果以及应用到语言教学活动上的心得。



讲者和部份参加者合照。

- 7) CHEUNG, Samuel, Chinese University of Hong Kong 张洪年教授, 香港中文大学, 香港
PEDAGOGICAL MANUALS OF THE 19TH CENTURY: INCORPORATION AND REFLECTION OF CHANGES IN LANGUAGE
- 8) KUBLER, Cornelius, Williams College 顾百里教授, 维廉大学, 美国
RATING CHINESE LANGUAGE SAMPLES: WHAT IS HARD AND WHAT IS EASY?
- 9) YAO, Ted, The University of Hawaii 姚道中教授, 夏威夷大学, 美国
ASSESSING CHINESE LANGUAGE PROFICIENCY IN THE UNITED STATES

工作坊透过演说、讨论等不同形式, 在语音学、语法学、语义学、语用学等不同层面探讨语言学理论与语言教学之间的关系及有关问题。前来参加工作坊的大多是在香港从事语言教学的课程统筹和教师同行。会上讨论热烈, 大家普遍反应受益良多。



最新消息 Updates



2007 Chinese Language Summer School Putonghua Cantonese English

Targets: Current university students, high schools students, working people from abroad or Hong Kong are welcomed. Credit transfer is possible for current university students*.

Schedules:

Program name	Date (2007)	Levels available**
Regular Summer term	May 14-August 3 (12 weeks)	All levels for CAN & PTH
S1	June 18-29 (2 weeks)	Intermediate to Advanced PTH
S2 & CUHK international Summer School	July 3-31 (4-5 weeks)	L1-4 for PTH L1-2 for CAN
Pragmatic Internship in China (PRINCH)	August 4-10 (1 week language immersion programme for Putonghua students)	PTH L2 or above
S3 (English courses are available with S3a)	S3a – August 6-24 (3 weeks, for non-native speakers only) S3b- August 13-24 (2 weeks, for native Chinese speakers only) Optional cultural tour to mainland China – Aug. 25-26	L1-2 for both CAN & PTH. Social English courses to be provided by CUHK English Language Teaching Unit

* Please consult your corresponding college first

** Subject to minimum class size.

Chinese Language Summer School (Daytime Courses): www.cuhk.edu.hk/clc/summer.htm
(English, Japanese and Korean version available)

Chinese Language Evening Courses (for both native & non-native speakers, classes in Apr-June & July – Sep):
www.cuhk.edu.hk/e_ssp.htm

CUHK International Summer School (Business, Humanities & Chinese Languages): www.cuhk.edu.hk/osp

2007 暑期汉语学院 普通话 广东话 (粤语) 英语



对象: 在学大学生、高中生、海外或居港在职人士，在学大学生可申请学分互认*

时间表:

课程	日期 (2007)	提供程度**
常规夏季学期	5月14日-8月3日 (12周)	广东话及普通话所有程度
S1	6月18-29日 (2周)	中至高级普通话
S2 及中大国际暑期学院	7月3-31日 (4-5周)	普通话第一至四级 广东话第一至二级
语言文化实习课(中国) (PRINCH)	8月4-10日 (普通话学生一周语言沉浸活动)	普通话第二级或以上
S3 (S3a 同时提供英语会话课程)	S3a - 8月6-24日 (3周非母语人士课程) S3b - 8月13-24日 (2周本地人学普通话课程) 8月25-26日 (自由参加2日1夜中国旅行)	普通话 / 广东话第一至二级 社交英语由中大英语教学单位提供

* 请先咨询所属院校。 ** 受每班最少人数限制

暑期汉语学院 (日间课程): www.cuhk.edu.hk/clc/summer.htm (提供英语、日语及韩语网页)

中国语言夜间课程 (适合港人及非母语人士，四至六月及七至九月开课): www.cuhk.edu.hk/e_ssp.htm

中大国际暑期学院 (提供工商管理、人文学科及中国语言科目): www.cuhk.edu.hk/osp

Enquiry 查询: 2609 6727 Email: clc@cuhk.edu.hk

Chinese Language Center, CUHK 中大新雅中国语文研习所